

2DMG iDigが準平くんとの組み合わせで ICT建設機械認定制度 に認定されました



ICT建設機械等の名称

iDig+準平くん
(3DMG 後付け装置)

小規模工事のICT施工に最適 普段使いのローコスト3DMG

以下の組み合わせで、簡単で低コストな3D 施工が可能になります。



おすすめポイント

- ✓ 準平くんと iDig は載せかえが出来るので複数の重機で兼用可
- ✓ 普段はそれぞれの機器を個別で使用可能
- ✓ 快測ナビで現地計測して施工も可能

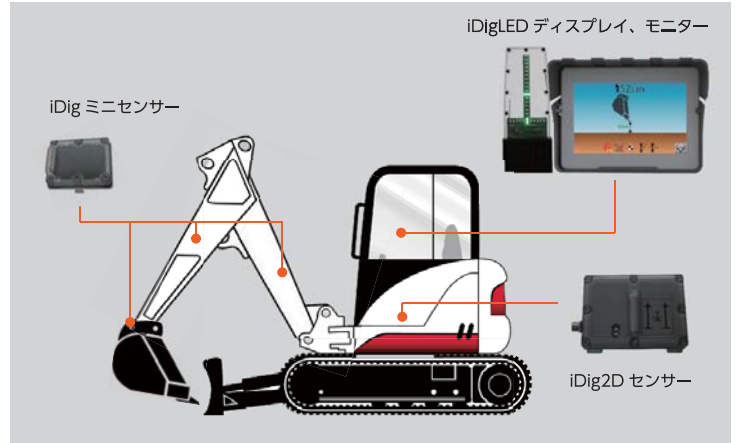
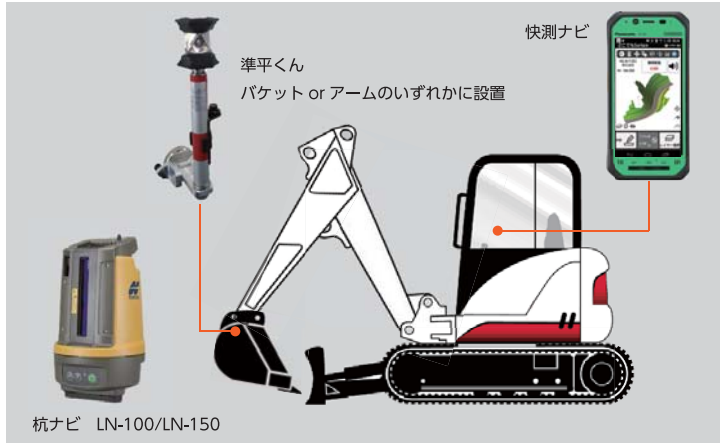


どぼくまちゃんねる



※杭ナビ LN-100/LN-150 の他に、
快測ナビ対応の TS でも可
※準平くんはバケットやバケットリンク、
アーム等に取付可能です。

システム構成



設定手順

- 1 スマート施工を選択 どこでもナビを選択
- 2 プリズム高さを入力

プリズムの高さは鉛直に

プリズムの中心

バケットの刃先
- 3 図面データを快測ナビへ入力

 - ①通常パターン
あらかじめソフトで作成した図面データを読み込みます。
 - ②簡易パターン
快測ナビで現地計測したデータを使用します。

使用手順

- 1

バケットを鉛直状態で切り出し位置に合わせる
※赤い点がバケットの刃先

鉛直角度は、iDig の画面で確認 (角度表示が可能)
- 2

掘削高をタッチパネルで入力

LED ディスプレイと音に合わせて掘削 (設定位置に近づくにつれて連続音)

- 3

快測ナビ®
切り出し位置確認

iDig
切り出し位置以降ガイダンス

**簡単に
低コストな
ICT施工!**